



木のぬくもりをこども達へ



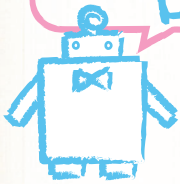
木もれ陽だより

2019.10
Vol.51

幼稚園・保育園の木造園舎に特化した大和屋(株)がニュースレターをお届けします。

季節の!

園舎セルフメンテナンスニュース!



今回から季節に合わせて行った方が良い、園舎のセルフメンテナンスをご紹介します!
セルフメンテナンスをすることで、大切な「健康」「快適」「安心」「デザイン」の4つを保つことができます。1つでも、YESにチェックがついたら“要注意”です。



【チェック①】雨どい編

- | | | |
|--------------------|------------------------------|-----------------------------|
| ① 雨が降った際の雨どいの流れが悪い | Yes <input type="checkbox"/> | No <input type="checkbox"/> |
| ② ゴミまたは、木の葉が詰まっている | Yes <input type="checkbox"/> | No <input type="checkbox"/> |
| ③ 定期的に清掃を行っていない | Yes <input type="checkbox"/> | No <input type="checkbox"/> |



～雨どいが詰まってしまうと…～

雨どいが詰まってしまうと、水が溜まり、雨漏りの原因になります。
雨漏りした場所や水滴が溜まってしまった部分からカビが発生する可能性があります。

【チェック②】エアコン編

- | | | |
|------------------------------|------------------------------|-----------------------------|
| ① フィルターの清掃を1～2週間、1回もしてない | Yes <input type="checkbox"/> | No <input type="checkbox"/> |
| ② エアコンのニオイが臭い | Yes <input type="checkbox"/> | No <input type="checkbox"/> |
| ③ エアコンの効きが悪い | Yes <input type="checkbox"/> | No <input type="checkbox"/> |
| ④ クリーニング業者に1～2年以内に1回も依頼していない | Yes <input type="checkbox"/> | No <input type="checkbox"/> |



～エアコンの清掃をしないと…～

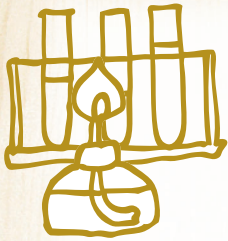
エアコンのフィルターを清潔にすることは大切です。エアコンに埃がつき、そこからカビが発生してしまうからです。
清掃しないで稼働してしまうと、そのまま風に乗って、室内に蔓延してしまいます。
また、エアコンの効き具合にも影響するので、1～2週間に1回は清掃しましょう。
しかし、私たちが清掃している部分は手の届く範囲ということを知っていますか?
実は業者ではないと手が届かない部分の内部のフィンやファンがあり、そこに発生したカビは対処がとても難しいです。

チェックしてみて、いかがでしたか?

Yesに1つでも該当した場合は、清掃したり業者に依頼してみてください。

どこに依頼してよいか分からない場合は、木造建築推進室(TEL:048-526-1002)でも
ご相談を承ります。お気軽にお問合せください。





大和屋実験コーナー

～自然塗装とウレタン塗装～体感Ver.

前回は見た目Ver.でお届けした実験コーナー！今回は体感Ver.です！今回は“音”！

今回は音ということで、動画をお届けします。QRコードから飛んで、体験してみてくださいね♪
それではまずは、実験について説明します。

～実験について そのI～

- ① 同じ樹種のフローリングに、オイル(自然)塗装とウレタン塗装したものを1枚ずつを用意しました。
- ② 1枚ずつ、指で表面をこすります。

【実験風景】



動画はこちら！



～実験について そのII～

- ① 同じ樹種のフローリングに、オイル(自然)塗装とウレタン塗装したものを1枚ずつを用意しました。
- ② 1枚ずつ、ティッシュで表面をこすります。

【実験風景】



動画はこちら！



【結果】

百聞は一見にしかず！ ご覧になってみて、体感ください！

次回は、水実験です！



園舎を大切にする方々へ

～定期的なメンテナンスを!!～



秋も深まり良い季節になりました。色々なことに挑戦するには一番の時期です。好きな山歩き・サイクリング・ゴルフ、もちろん仕事にもやる気全開、大和屋木造建築推進室の川久保です。さて、今年は日本列島に大型の台風が、それも幾つも押し寄せ、大変な年となりました。復旧も進んではいるものの、未だその爪痕は残されており、その対応には今一つの感が見受けられます。被害を受けられた方々へのお見舞いと共に、一日も早い復旧と以前の生活に戻れること、お祈り致します。上記の事が有ったからと言う訳では有りませんが、前回もお伝えしたメンテナンス、よりその必要性を実感しました。定期的な点検とメンテナンス、今回のような場合は安全面も含めて、必ず実施すべきだと。そうすることで、被害を抑えることができた部分、若しくは軽減できた部分が、少なからず有ったように感じています。通常の定期点検に加え、台風シーズン前、寒くなる前(雪が降る前)、梅雨前、暑くなる前等も、点検時期としては大事な時期。是非実施して頂きたいと思えます。とは言いつものの、やり方が分からない、また人の問題や費用の問題も絡んできます。やりたくても出来ない……そんな時は、遠慮なく大和屋にご相談下さい。大和屋のメンテナンス基準により、ご納得頂けるようしっかり対処をさせていただきます。

良い季節とは言え、朝晩は寒さが日々増して行きます。ご自愛下さい。
ご意見・ご要望、その他どんなことでも結構です、お待ちしております。



大和屋株式会社 木造建築推進室 室長 川久保 尚